

商品概要		名鉄7700系(白帯車)	情報公開日		情報更新日	
			2020年5月25日			
商品番号	商品名		シリーズ	(本体価格)	発売時期	
30350	名鉄7700系白帯車(妻面窓付き)基本2両編成セット(動力付き)		完成品 再生産	¥15,180 (¥13,800)	2020年9月	
30351	名鉄7700系白帯車(妻面窓付き)増結2両編成セット(動力無し)		完成品 再生産	¥12,320 (¥11,200)	2020年9月	
30352	名鉄7700系白帯車(妻面窓無し)基本2両編成セット(動力付き)		完成品 再生産	¥15,180 (¥13,800)	2020年9月	
30353	名鉄7700系白帯車(妻面窓無し)増結2両編成セット(動力無し)		完成品 再生産	¥12,320 (¥11,200)	2020年9月	
 <p>写真: 志賀 拓史 名古屋鉄道株式会社商品化許諾済</p>			名鉄7700系は1973年7000系パノラマカーの支線特急用として登場した車両で、パノラマカーと共通の片開き扉と連続窓が特徴の外観ながら前面が貫通タイプとなっています。4両固定編成と2両固定編成が登場しましたが、1991年には全ての編成が特急専用の白帯化と2両固定編成化されました。その後特急運用から引退後は再びスカーレット一色とされ、三河線を中心に引退まで活躍しました。引退直前の2009年には7711編成が再度白帯化され、2010年の引退を迎えました。			
商品の特徴						
■2両固定編成化後特急専用の白帯をまいた、三河線ワンマン化改造前の姿を製品化 ■妻面の窓の有無を作り分け						
<ul style="list-style-type: none"> <li>■車両番号、Mロゴマークは印刷済み</li> <li>■種別・行先表示は付属ステッカーからの選択式</li> <li>■クーラー、ベンチレーター、列車無線アンテナ、電話アンテナは取付け済み、ヒューズボックス、避雷器は一体彫刻表現</li> <li>■走行中はヘッドライト(電球色)、テールライト(赤色)が点灯</li> <li>■先頭車同士の連結には付属のスイングドローバー(増結セットに付属)に交換して対応</li> <li>■フライホイール付きコアレスモーター動力ユニット搭載(No.30350・30352)</li> </ul> ※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。						
商品セット構成(編成図)						
		←豊橋			新岐阜→	
No.30350		名鉄7700系白帯車(妻面窓付き)基本2両編成セット(動力付き)				
種別:-		◇				
行先:-						
No.30351		名鉄7700系白帯車(妻面窓付き)増結2両編成セット(動力無し)				
種別:-		◇				
行先:-						
No.30352		名鉄7700系白帯車(妻面窓無し)基本2両編成セット(動力付き)				
種別:-		◇				
行先:-						
No.30353		名鉄7700系白帯車(妻面窓無し)増結2両編成セット(動力無し)				
種別:-		◇				
行先:-						
別売対応品						
■GM 室内照明ユニット(狭幅・白色)(No.8461:2本入り・8462:4本入り)						
弊社から発売中／発売予定の主な関連商品案内			同一路線を走行する車両(一例)			
No.30274-30277 名鉄5300・5700系			名鉄7000系パノラマカー			
No.30503・30504 名鉄6800系 1次車			名鉄5500系		名鉄6500・6800系	
No.30505・30506 名鉄6500系 5次車			名鉄5300・5700系		名鉄8800系	